

平成28年度
中間決算ダイジェスト

平成28年11月11日



平成28年度 中間決算ハイライト



【連結】 (百万円)

	27年中間期	28年中間期	前年同期比	増減率
経常収益	5,669	4,897	771	13.6%
経常利益	1,583	700	882	55.7%
親会社株主に帰属する中間純利益	1,580	540	1,039	65.8%

【単体】 (百万円)

	27年中間期	28年中間期	前年同期比	増減率
経常収益	5,600	4,845	755	13.5%
コア業務純益	801	276	524	65.4%
経常利益	1,568	703	864	55.1%
中間純利益	1,565	543	1,022	65.3%

連結決算は、減収（2期ぶり）減益（4期ぶり）となりました。

- ・ 経常収益 4,897百万円 （前年同期比 771百万円）
- ・ 経常利益 700百万円 （前年同期比 882百万円）
- ・ 親会社株主に帰属する中間純利益 540百万円 （前年同期比 1,039百万円）

単体決算は、減収（2期ぶり）減益（4期ぶり）となりました。

- ・ 経常収益 4,845百万円 （前年同期比 755百万円）
- ・ コア業務純益 276百万円 （前年同期比 524百万円）
- ・ 経常利益 703百万円 （前年同期比 864百万円）
- ・ 中間純利益 543百万円 （前年同期比 1,022百万円）

【自己資本比率(バーゼル)】

	27年9月末	28年3月末	28年9月末	前期末比
連結自己資本比率	8.97%	8.56%	9.01%	+0.45%
単体自己資本比率	8.92%	8.56%	9.00%	+0.44%

【不良債権比率(金融再生法開示債権比率)】 (百万円)

	27年9月末	28年3月末	28年9月末	前期末比
金融再生法開示債権額	19,860	17,510	16,337	1,173
不良債権比率	6.15%	5.46%	5.35%	0.11%

・ 連結自己資本比率(速報値)は前期末比0.45%上昇し、9.01%となりました。

・ 不良債権比率(金融再生法開示債権比率)は前期末比0.11ポイント低下の5.35%となりました。

平成28年度 単体中間決算の概要



(単体) 損益概況

[単体]	(百万円)		
	27年中間期	28年中間期	前年同期比
業務粗利益	3,635	3,201	433
(除く債券関係損益)	3,674	3,104	569
うち資金利益	3,611	3,091	520
うち役務取引等利益	85	61	24
うち債券関係損益	38	97	+136
経費()	2,873	2,828	45
実質業務純益	762	373	388
コア業務純益	801	276	524
一般貸倒引当金繰入額()	-	-	-
業務純益	762	373	388
臨時損益	805	330	475
うち株式関係損益	35	46	81
うち不良債権処理費用()	1	3	+1
うち貸倒引当金戻入益	758	385	372
経常利益	1,568	703	864
特別損益	42	0	+42
税引前中間純利益	1,525	703	822
法人税等()	20	75	+54
法人税等調整額()	60	84	+145
中間純利益	1,565	543	1,022
与信関連費用()	797	407	+389

コア業務純益 = 業務粗利益 - 債券関係損益 - 経費

業務粗利益（前年同期比 433百万円）
 ・有価証券利息配当金の減少等による資金利益の減少により、27年中間期比減少いたしました。

経費（前年同期比 45百万円）
 ・引き続き経費の削減に努め、人件費等の減少を主因として、27年中間期比減少いたしました。

コア業務純益（前年同期比 524百万円）
 ・業務粗利益の減少に伴い、27年中間期比減少いたしました。

貸倒引当金戻入益（前年同期比 372百万円）
 ・お取引先の業況改善等は進んでいるものの、貸倒実績率の低下幅が縮小したことから、27年中間期比減少いたしました。

経常利益（前年同期比 864百万円）
 ・コア業務純益の減少及び貸倒引当金戻入益の減少により、27年中間期比減少いたしました。

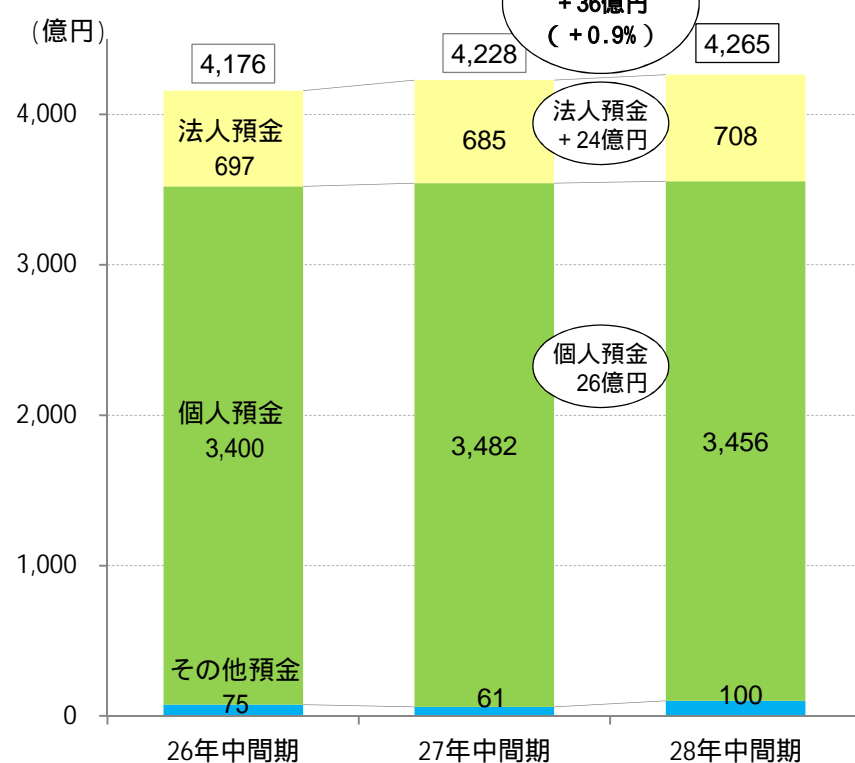
中間純利益（前年同期比 1,022百万円）
 ・経常利益の減少に加え、法人税等調整額等の税金費用が増加したことにより、27年中間期比減少いたしました。

預金（平残）・預かり資産

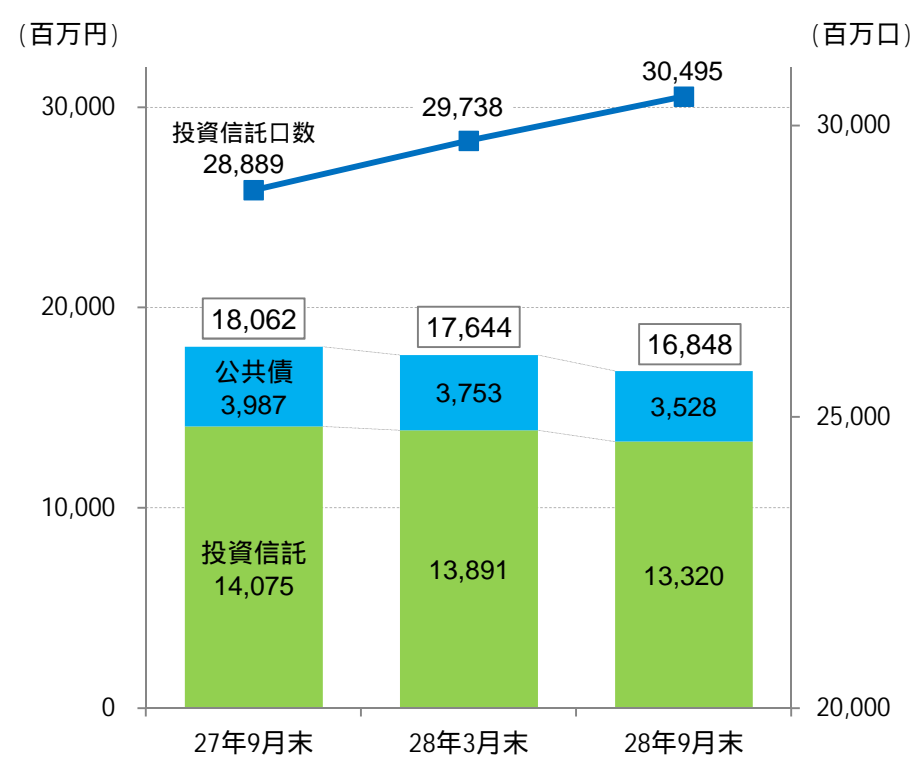


・預金平残は、公金預金及び法人預金がともに増加したことにより、27年中間期比36億円増加し、4,265億円となりました。
 ・預かり資産残高は、投信及び公共債ともに28年3月末比減少し、168億円となりました。

預金等平残推移



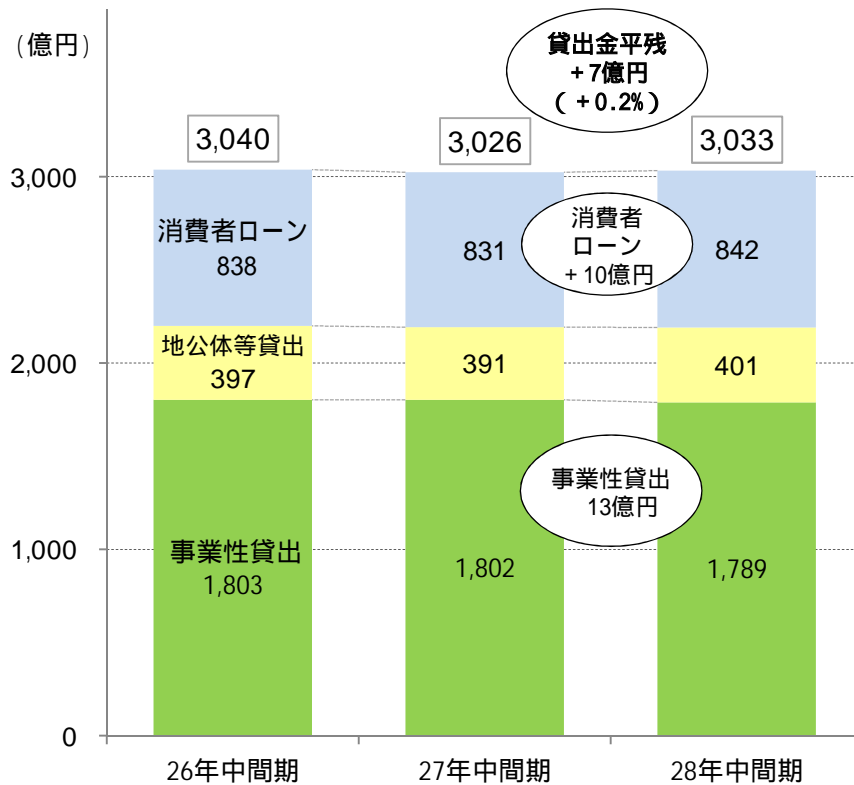
預かり資産残高推移



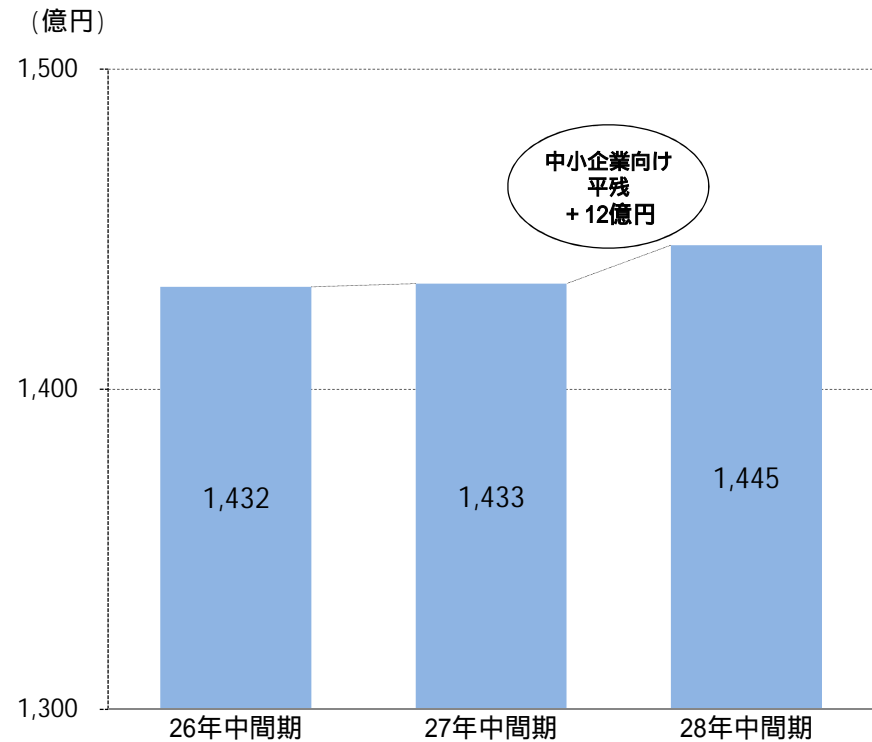
貸出金（平残）

- ・ 貸出金平残は、消費者ローンが増加に転じた影響により、27年中間期比7億円増加し、3,033億円となりました。
- ・ 中小企業向け貸出平残は、27年中間期比12億円増加し、1,445億円となりました。

貸出金平残推移



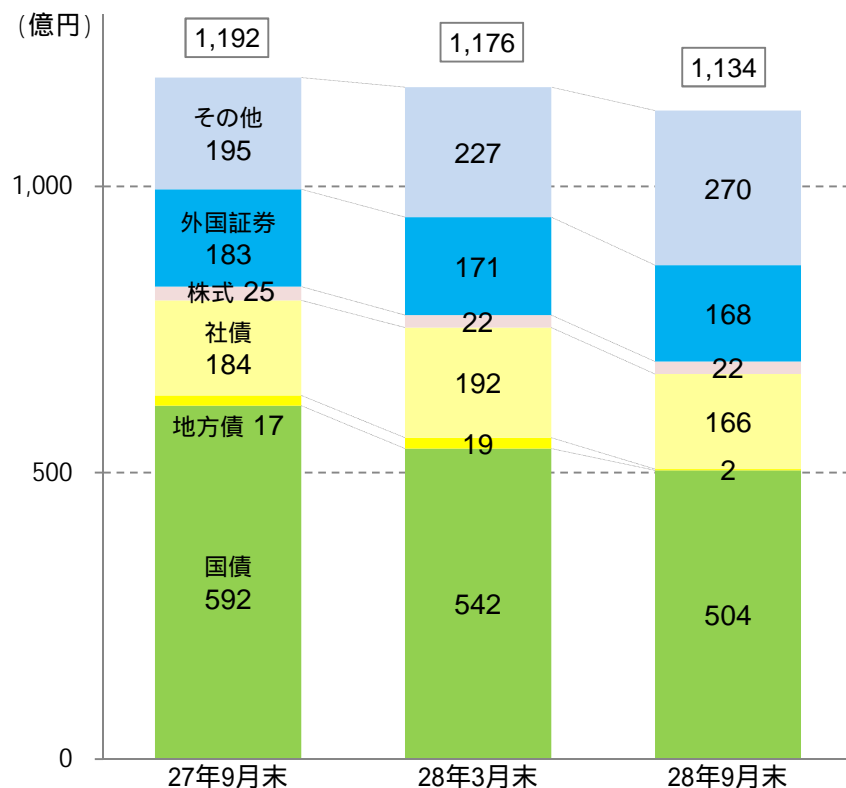
中小企業向け貸出平残推移



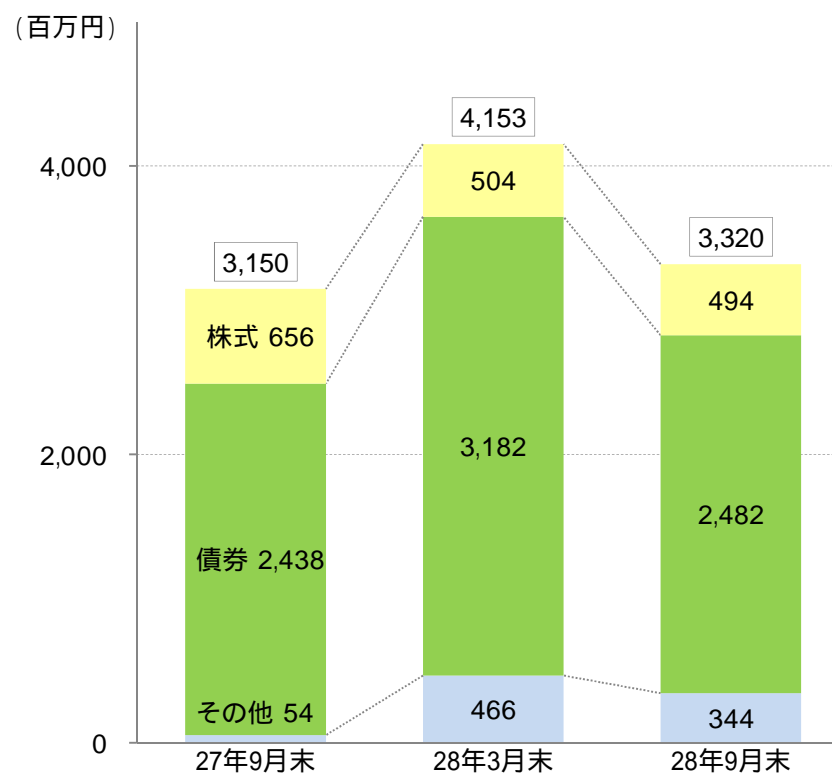
有価証券

・有価証券評価損益は、債券及びその他の証券の評価益が減少し、28年3月末比8億32百万円減少の33億20百万円となりました。

有価証券残高推移



有価証券評価損益推移



(ご参考)

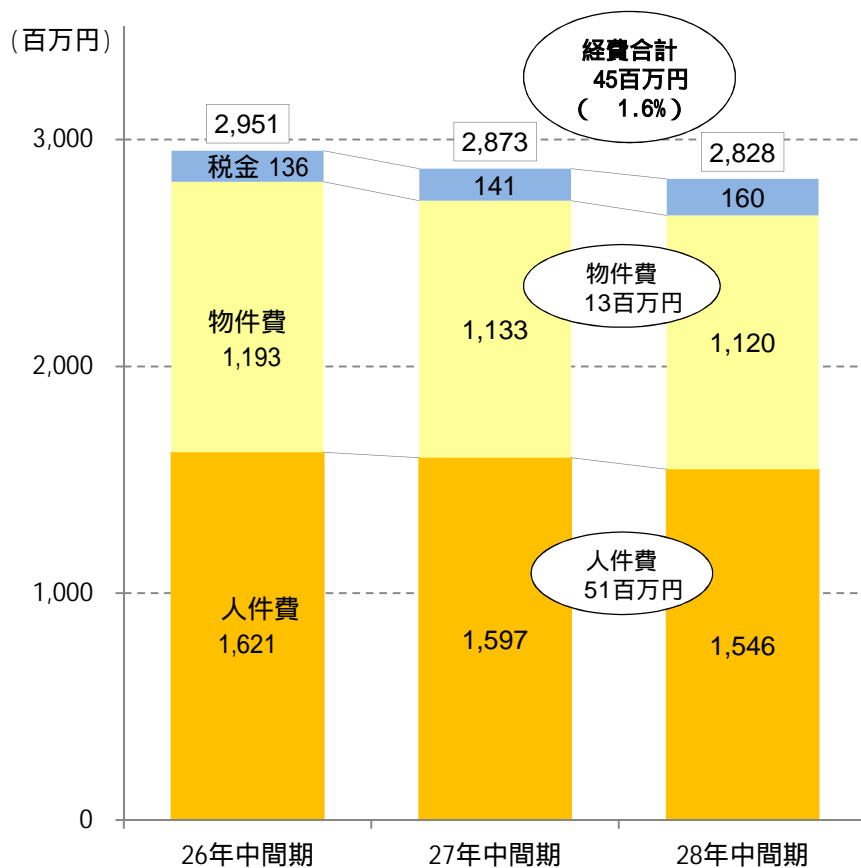
日経平均株価(円)	17,338	16,758	16,449
10年債国債利回(%)	0.35	0.05	0.08
円・ドル(円)	120.0	112.4	100.8

経費 / 不良債権の状況

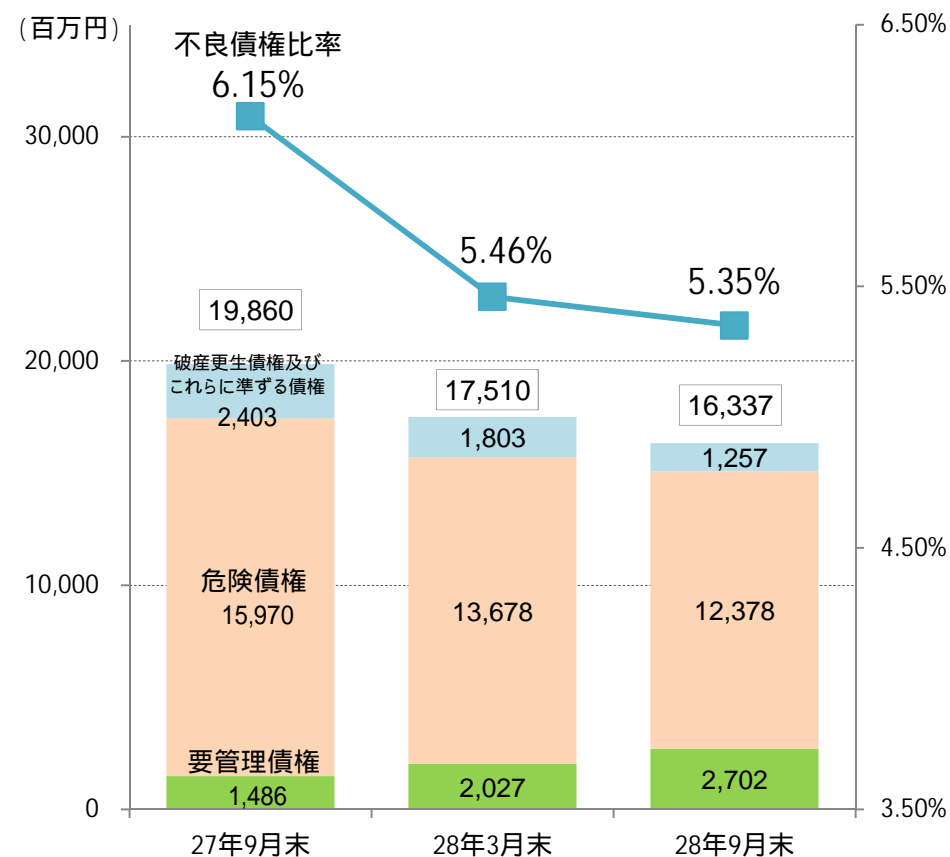
・経費は、引き続き人件費および物件費の圧縮を図り、27年中
間期比45百万円減少し、28億28百万円となりました。

・不良債権比率は、お取引先の業況改善等により金融再生法開
示債権残高が減少したことにより、28年3月末比0.11%低下し、
5.35%となりました。

経費の推移



金融再生法開示債権の推移



平成28年度 通期業績予想



・平成28年度通期の連結業績予想は、経常収益86億円、経常利益9億円及び親会社株主に帰属する当期純利益8億円を見込んでおります。
 (平成28年5月13日に公表いたしました予想と変更ございません。)

【連結予想】 (百万円)

	27年度通期 (A)	28年度通期 (B)	前期比 (B) - (A)
経常収益	9,514	8,620	894
経常利益	1,458	940	518
親会社株主に帰属する当期純利益	1,329	840	489

連結経常収益
 ・有価証券関係損益の減少等により27年度通期比減収を見込んでおります

連結経常利益
 ・貸倒引当金戻入益の減少等により27年度通期比減益を見込んでおります。

親会社株主に帰属する当期純利益
 ・連結経常利益の減少により27年度通期比減益を見込んでおります

【単体予想】 (百万円)

	27年度通期 (A)	28年度通期 (B)	前期比 (B) - (A)
経常収益	9,399	8,500	899
経常利益	1,442	940	502
当期純利益	1,313	840	473

1株当たり予想配当金
 ・当初予想と同様、1株当たり5円を予定しております。

【1株当たり予想配当金】

	年間	うち期末
配当予想	5円00銭	5円00銭